









説明医師

様へ

説明看護師(外来)



























看護師(病棟)

月日	月 日	月 日	月 日
経過	手術前日(入院日)	当日術前	当日術後
目標	体調を整えて手術を受けることができる	麻酔から覚醒し意識障害がない 痛みによる苦痛が軽減できる 血栓予防に努めることができる	創部の痛みが軽減できる 患肢の安静を守ることができる リハビリが開始できる
検査	手術に必要な検査は外来で終了しています		 血液検査を行います
食事	21時以降飲食できません 翌朝()時まではOS-1を飲むことができます	絶食です 	
	朝食は 自宅で  		  
処置・観察	 体温・脈拍・血圧・酸素飽和度を測定します  手術部位のマーキングをします リストバンドを装着します(退院日まで装着します)	  手術着に着替えます	 翌朝まで酸素吸入を行います 翌朝まで両足に血栓予防の機械をつけます 術直後より外転枕を装着します(終日) 三角枕を患肢側に入れます(退院まで) 尿の管が入っています *痛みが我慢できない時は看護師に申し出て下さい
	 持参薬、お薬手帳を看護師にお渡しください	原則、持参薬は中止です	 術後～翌日にかけて点滴3本と抗生物質の点滴を行います 点滴の中に鎮痛剤が入っています
行動	 制限はありません  シャワーできます		 ベッド上安静です  お体を拭いて着替えをします(必ず2名で行います)  歩くことができます 階段昇降は禁止です 患側の上半肢は使用できません 洗面、歯磨き、食事の準備を助します  尿の管を抜いた後は、トイレに行くことができます 血栓予防のため、水分摂取、足関節の屈伸運動を行います
	 医師より説明 ・入院診療計画書について  麻酔科医より説明 ・手術の麻酔について  看護師より説明 ・入院生活、術後の注意事項について  薬剤師より説明 ・持参薬確認 ・使用薬剤について	ご家族は手術室に入るまでに来院して下さい 予定時間は()時です	 医師より説明： 手術結果について  看護師より説明： 外転枕の装着、患肢の禁忌肢位について

* 入院に際して、この用紙を必ずお持ちください

* 入院時に栄養状態を評価して栄養管理計画を立てます。定期的に栄養状態の再評価を行い計画を見直します。

* この表はおよその経過をお知らせしたものです。種々の都合により、予定通りではないこともあります。

月日	月 日～ 月 日	月 日～ 月 日	月 日～ 月 日	月 日～ 月 日	月 日
経過	術後 2 日目～ 4 日目	術後 5 日目～ 7 日目	術後 8 日目～ 10 日目	～ 13 日目	14 日目退院日
目標	創部の痛みが軽減できる 患肢の安静を守ることができる				退院後の生活について 理解できる 外転枕をつけて 退院できる
検査		 血液・レントゲン 検査を行います		 レントゲン検査 を行います	
食事	  	  	  	  	
処置・観察	 体温・脈拍・血圧・ 酸素飽和度を測定 します ガーゼ交換を行います (2～3日毎) 外転枕の装着による 神経症状や皮膚の トラブルがないかを 観察します		 抜糸をして、ガーゼを 外します		
点滴・内服	 鎮痛剤の内服が あります				
行動	 お体を拭きます	 介助でシャワーを することができます (シャワー用装具をつ けます)		(ご自宅に退院される 場合には、ご家族にシャ ワー用装具の使用法 を指導します)	
説明			転院及び通院リハビリ の必要がある場合は、 医療福祉相談員 (MSW) と面接をします。 <転院の基準> ①創部の感染がない ②全身状態が 安定している ③術後 10 日を 経過している	 看護師より説明 ・退院後の日常生 活の注意点に ついて  作業療法士より 説明 ・退院後のリハビリに ついて	 医師より説明 ・退院後の診察 について

